

## 監視データを用いた航空交通の分析

小塚, 智之

<https://doi.org/10.15017/1807034>

---

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	小塚 智之			
論文名	監視データを用いた航空交通の分析			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	宮 沢 与 和
	副査	九州大学	教授	外 本 伸 治
	副査	九州大学	准教授	東 野 伸 一 郎
	副査	電子航法研究所		長 岡 栄

### 論文審査の結果の要旨

本論文は航空交通における三つの問題、すなわち、航空機相互の干渉解消方策、管制官のワークロードの定量化、上空通過機と国際線出発機の干渉の問題に対し、監視データを用いて現状を分析する新しい方法を提案し、実際のデータを用いて具体的な解析を行って新しい知見を得るとともに航空管制の自動化を目指す研究の実用化のために有用な結果を導いており、今後、他の航空交通の諸問題に対して監視データを用いた分析を行うための参考となり、また、その一般性から他の工学分野へも貢献することが期待される。よって本論文は、航空宇宙工学において重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。